١	科目	款	06 鳥	農林水	産業費	,	項	01	農業費		目	02	農業網	総務費
		事	業名	食育	推進費	(食	育推动		†)					
			算 額 =度比)				財		源	内		訳		
		1, 34	45, 075 円	国・県	支出金	使用料	料・手	数	分担金・負担 金・寄附金	地方	債	その)他	一般財源等
		(+7	45,075円)		0円		0	円	0円		0円		0 円	1, 345, 075 円
	主管		民一人当7 夬算額	たり				19 - 般財源等ベース 19		単位決算	額			
		1												

市民一人ひとりが食に関心をもち、食の大切さを学び、食文化の理解を深め、 自然の恵みへの感謝の心を育む食育を実践する。

2 事業内容

- (1) 食品ロス削減に向け食材使い切りレシピの一般募集を行い、宮重大根と土田 かぼちゃをテーマに一般野菜を含め3部門で最優秀賞各1点、優秀賞各2点の 全9点を審査し、12月開催のきよすフェスにて表彰した。
- (2) 特産物振興

宮重大根、土田かぼちゃ及びだいこんきよすの肥培管理、収穫及び種子の採 取等を依頼し、学校給食や漬物の材料等として提供した。

(3) 食育推進事業

ア 保育園

業

課

星の宮保育園児にサツマイモの定植及び収穫体験の機会を提供した。ま た、ネギヤ保育園で宮重大根収穫体験の機会を提供した。

イ 小学校

春日小学校児童に宮重大根の歴史や伝統を学習してもらうとともに、播 種、肥培管理及び収穫体験の機会を提供した。

新川小学校では、地域とのつながりをテーマにした総合学習で、校内での 十田かぼちゃの苗植え・収穫・調理・広報活動に取り組むことにより、食文 化への理解を深めた。

(4) 食育に関する情報提供

市の食育事業、食育に関連した市民団体などの活動状況などの情報を発信す る「食育レポート」を年4回発行し、ホームページに掲載した。

(5) 食育ボランティアの育成及び活用 食育事業実践のため食育ボランティアを育成し、市の食育事業のスタッフと して活動した。

(6) 主な支出科目

区 分	内 容	事業費
委託料	特産物振興委託業務など	1, 336, 500 円

3 事業成果

収穫体験等による清須の特産野菜などの振興を図ることにより、食を通してふ れあい、育みあうまちづくりを実践することができた。

産

科目	款	06	農林水	産業費	,	項	01	農業費		目	02	農業網	総務費
	事	業 名	農業	体験塾	費	(食育	推進	重費)					
		算 額 =度比)				財		源	内		訳		
	44	5, 200 円	国・県	支出金	使用料	料・手	数	分担金・負担 金・寄附金	地方	債	その)他	一般財源等
		(△200円)		0 円		0	円	0円		0円	84	,000円	361, 200 円
主管		民一人当7 央算額	こり		(-	一般財源	原等~	6円 ベース 5円)	単位決算	草額		(参	21,200円 冷加者 21人)

農業を通じて、一般の市民に食の大切さや収穫の喜びを体験する機会を提供し、清須産野菜の栽培、普及を図るとともに、子どもたちの農業体験指導サポーターなど食育ボランティアの育成に努める。

2 事業内容

広報で公募した市民を対象に、市内の畑において、農業委員、農業精通者や農協の指導のもと、畝の作り方、播種の仕方、肥料のまき方などの技術を習得してもらい、1年を通じて露地野菜などの栽培を体験した。

また、卒業生に対する農地バンク制度による新規就農を支援するとともに、食育ボランティアとして農業体験塾の運営補助、子どもたちへの農業体験サポーターとして活動してもらった。

(1) 委託先

清須市特産物振興委員会

(2) 参加者

21人

(3) 支出科目

業

課

産

区 分	内 容	事業費
委託料	農業体験塾業務	445, 200 円

3 事業成果

野菜作り体験を通して、生産者と消費者の双方の立場を理解し、今後の食のあり方を考えることができ、生徒間、指導者との農業体験を通した交流を深めることにより地域コミュニティを活性化することができた。

また、農業体験事業のサポーターを育成し、食育ボランティアの増加につなげることができた。

- 228 -

科目	款	06	農林水	産業費	•	項	01	農業費		目	03	農業	 振興費
	事	業 名	農業	振興対	策事	業補助	J金	(農業振興	!対策費)				
		算 額 E度比)				財		源	内		訳		
	1, 46	.64,000 円	国・県	支出金	使用料	料・手数		担金・負担 :・寄附金	地方	債	その	つ 他	一般財源等
	(△	44,000円)		0 円		0 円	3	0 円		0円		0 円	1,464,000円
主管		民一人当7 決算額	きり		(-	-般財源等	きべー	21 円 ス 21 円)	単位決算	算額			

農業振興対策事業に要する経費の一部を補助することにより、農業の振興を図る。

2 事業内容

農業振興対策事業補助金交付要綱の規定により、補助金を交付した。

(1) 集落活動推進費補助金

実行組合の円滑な活動と市の農業振興を目的として、補助事業者である地区 実行組合へ補助金を交付した。

ア 支出科目

区分	内 容	件数	事業費
負担金、補助及	1組合 10千円	49 件	490,000 円
び交付金	1組合員 1千円	959 戸	959,000 円
	合 計		1,449,000 円

(2) 花卉園芸振興会補助金

地域花卉園芸の振興を目的として、補助事業者である花卉園芸振興会へ補助金を交付した。

ア 支出科目

区分	内 容	件数	事業費
負担金、補助及 び交付金	1組合	1件	15,000円

■ 3 事業成果

各地区実行組合及びその他農業関係団体の円滑な活動を支援し、農産物の品質 の向上と農業経営の安定に寄与することができた。

課

業

科目	款	06	農林水	産業費	•	項	01	農業費		目	03	農業排	 長興費
	事	業 名	農業	振興施	設費								
		算 額 E度比)				財		源	内		訳		
	2, 01	6,732 円	国・県	支出金	使用料	料・手数	数	分担金・負担 金・寄附金	地方	債	その	他	一般財源等
	(△235, 594円) 0円					204, 280 [円	0円		0 円	1, 362,	, 380 円	450, 072 円
主管		民一人当7 決算額	こり		(-	一般財源	(等~	29 円 ベース 7 円)	単位決算	額		(区画	3,863円 数 522区画)

市民が土に親しみ、自然とふれあい、花や野菜を栽培してゆとりのある生活を楽しむため、レジャー農園を維持管理する。

2 事業内容

(1) 市民農園管理費

区画の整理及び表示看板の修繕などにより、利用者の利便性を高め、市民農園の適切な保全管理を行った。

ア 設置予定数

区 分	箇所数	面積	区画数	利用者数	利用区画数
西枇杷島 地区	10 か所	4, 911 m ²	224 区画	189 人	222 区画
清洲地区	7か所	2, 596 m²	119 区画	98 人	119 区画
新川地区	3 か所	2, 471 m ²	129 区画	109 人	129 区画
春日地区	1か所	2,634 m ²	50 区画	37 人	48 区画
合 計	21 か所	12, 612 m ²	522 区画	433 人	518 区画

イ 支出科目

区 分	内 容	事業費
需用費	消耗品費及び水道代など	107,608 円
役務費	通信運搬費(郵送料)	83,624 円
委託料	農園除草等業務	233, 200 円
使用料及び賃借 料	土地借上料	1, 592, 300 円

課

産

業

3 事業成果

都市化が進み、土と親しむ機会が遠のいている中、市民の余暇利用の一環として、自らが野菜や草花を栽培し、家族ぐるみで土に親しみ、健康増進と豊かな情操を養うことができた。

科目	款	06	農林水	産業費	,	項	01	1 農業費		目	04	農地殖	費
	事	業名	土地	改良費	(±	:地改]	良耆	卦)					
	決 算 額 (前年度比)							源	内		訳		
	66, 42	20, 900 円	国・県	:支出金	使用 料	料・手	数	分担金・負担 金・寄附金	地方	債	その	他	一般財源等
	(+7, 1	34,000円)	20, 381, 000 円		0円		円	0円		0円	18, 900,	, 000 円	27, 139, 900 円
主管	١ ١	民一人当7 夬算額	たり		(—,	設財源等	学べ、	961 円 ース 393 円)	単位決算	節額			
	-	中米口	<i>LL</i> .										

経年変化による排水路施設の老朽化により、排水能力不足をきたしているため、排水路の改修を行う。

2 事業内容

経年変化により老朽化した排水路の改修を行った。

- (1) 単独土地改良事業 寺野地区、西田中寺野地区
- (2) 緊急農地防災事業 西牧・新田地区
- (3) 土地改良施設維持管理適正化事業 福田排水路地区及び富士塚用排水路地区

(4) 支出科目

土

区分	内 容	事業費
委託料	測量及び設計業務	4, 785, 000 円
工事請負費	用排水路改修工事	54, 129, 900 円
負担金、補助及 び交付金	土地改良施設維持管理適正化事業負担金	7, 506, 000 円

木

3 事業成果

排水路の改修を行うことにより、排水機能の回復を図るとともに、異常降雨などの緊急時への対応を迅速に行うことが可能となり、地区内のたん水被害を軽減することができた。

課

科目	款	06	農林水	,	項	01	農業費		目	04		農地殖	費	
	事業名 多面			的機能	支払	対策	費	(土地改良費	۲)	•				
	決 算 額 (前年度比)					財		源	内			尺		
	2,729,200 円 (△112,000 円)		国・県	国・県支出金 使用料		料・手	数	分担金・負担 金・寄附金	地方	· 債	そ	の	他	一般財源等
			1, 908, 650			0	円	0円		0 円			0 円	820, 550 円
主管	市民一人当たり の決算額				39 円 (一般財源等ベース 12 円) 単位決算額									
	-	1 事業目的												
	上	農地や農業用排水路などの資源は、高齢化などの進行に伴う集落機能の低下に												

農地や農業用排水路などの資源は、高齢化などの進行に伴う集落機能の低下により適切な保全管理が困難となってきており、個々の農家では対応困難なそれらの取組について下支えする必要があるため、地域ぐるみで効果の高い共同活動及び施設の長寿命化を図る向上活動を支援する多面的機能支払対策を実施する。

2 事業内容

土

木

課

水路の草刈り、泥上げなどの農地、水路などの資源の日常の管理と景観形成、 生活環境保全などの農村環境の向上に資する活動を支援するため、活動組織へ補助金を支出した。

また、農業用排水路の補修・更新を実施するため、活動組織へ補助金を支出した。

(1) 対象農用地面積

7 3 3 7 2 3 1 2 2 2 2 2		
区分	種別	面積
西牧・新田の農村環境	田	8ha
を守る会	畑	12ha
上条土木保全会	田	14ha
上末上小床主云 	畑	3ha

(2) 補助割合

玉	愛知県	清須市		
50%	25%	25%		

(3) 補助単価

Щ	畑
3,000 円/10 a	2,000 円/10 a
2,400 円/10 a	1,440 円/10 a
4,400 円/10 a	2,000 円/10 a
	3,000 円/10 a 2,400 円/10 a

(4) 支出科目

区分	内 容	事業費
委託料	活動推進履行確認業務	451,000 円
負担金、補助及 び交付金	農地維持・資源向上(共同・長寿命 化)支払交付金	2, 278, 200 円

3 事業成果

活動組織への支援により、共同活動及び向上活動が確実に実施され、農地と用排水路などの施設を適正に保全することができた。

さらに、農業者と非農業者が清掃活動、自然観察などの交流活動を行い、農村環境の保全、向上につなげることができた。

- 232 -

科目	款	06	農林水	産業費	,	項	01	農業費		目	04	農地	費
	事	業名	県営	営緊急農地防災事業負担金 (土地改良費)									
		算 額 =度比)				財		源	内		訳		
	3,720,979円		国・県	支出金	使用料	料・手	数	分担金・負担 金・寄附金	地方	債	そ	の他	一般財源等
	(+9	26, 542 円)		0 円		0	円	0 円		0円		0 円	3, 720, 979 円
主管		民一人当7 夬算額	たり	(一般財			54円 段財源等ベース 54円)		単位決算	草額			
	-	1 ± \(\frac{1}{2}\) \(\frac{1}{2}\)											

福田川排水対策協議会が管理する甚目寺第2排水機場は、地区内排水路の流域 開発による流出量の増加に加え、経年変化による排水機場の能力低下から、豪雨 時にはたん水被害もたびたび発生している。たん水被害の軽減を図るため、甚目 寺第2排水機場の改修を緊急農地防災事業(県営事業)で実施する。

2 事業内容

甚目寺第2排水機場の改修に係る費用の一部を負担した。

(1) 支出科目

区 分	内 容	事業費
負担金、補助及 び交付金	県営緊急農地防災事業負担金	3, 720, 979 円

当 事業成果

甚目寺第2排水機場を改修することで、福田川流域の農地におけるたん水被害を防除し、安定した農業経営に寄与することができた。

木

課

科目	款	06	農林水	産業費	項	(0	1 農業	費		目	04	:	農地躗	事	
	事	業 名	用排	水路費											
		算 額 三度比)			貝	け	源		内			沢			
	42,724,990円		国・県支出金		使用料・ 料	手数	分担金・ 金・寄附		地方	債	そ	の	他	一般財源等	
	(△3, 2	229, 163 円)	(△3, 229, 163 円)		5,000円		0 円		0 円		0 円			0円	40, 789, 990 円
主管	市民一人当たり の決算額				(一般財源	618 円 ース 590 円) 単位決		単位決分	算額		\				
	1	电茶日	1/1						•					_	

農業用排水路を管理、整備し、用排水不備の解消を図り、農業経営の安定化及び向上を図る。

2 事業内容

(1) 用排水路事務費

各種協議会へ参加し、広域的な自治体で連携を図った。

ア 主な支出科目

区分	内 容	事業費		
負担金、補助及	福田川排水協議会、尾張西部排水	2, 472, 435 円		
び交付金	対策推進協議会など	2, 472, 430 円		

(2) 用排水路管理費

農業用排水路を維持するため、草刈業務や維持補修工事などを行った。

ア 主な支出科目

区 分	内容	事業費
委託料	庄内川河川敷水路及び用排水路草 刈清掃業務、排水機場及び巻揚樋 門保守点検業務など	13, 642, 750 円
工事請負費	水路維持補修工事	7,635,002 円

(3) 用排水路整備費

老朽化が著しい施設の改良工事を行った。

ア 支出科目

課

木

土

区 分	内 容	事業費
委託料	測量及び設計業務	1,870,000 円
工事請負費	水路改修工事	12, 476, 200 円

3 事業成果

水路の維持補修及び整備により、都市近郊農業を振興し、また、地域が快適に暮らせる環境に貢献することができた。